



尼の生揚(きあ)げ醤油

尼崎大物はかつて全国でも有名な醤油の生産地でした。尼崎最大手だった京印大塚本家商店は古くから伊丹に酒蔵を持つ有力な酒造家一門でした。その一方で応仁年間(1467~1469年)頃、酒造と共に醤油の製造を行います。1690(元禄3)年、水陸交通が便利な尼崎大物に進出し、1751(宝暦元)年に工場を完全移転した後に、酒造から撤退し醤油醸造専業となりました。通常の醤油は年間を通じて仕込むのに対し、尼崎の生揚げ醤油は年に一回だけの寒づくりで仕込まれました。これは清酒先進地だった伊丹での醸造技術の応用でした。低温・低塩仕込みによる生揚げはまろやか・香り豊かで、定評を得ます。1877(明治10)年の西南戦争では全国各地より注文が殺到し、日清・日露戦争では国外にも広がりました。

ところがその後、満州事変、日中戦争、太平洋戦争など厳しい時代が訪れ、尼崎の醤油業者は材料不足や工場の近代化の波にうまく乗りきれないなど様々な困難にぶつかります。戦前、大物河川一帯は醤油蔵が立ち並ぶほど栄えていましたが、戦争後に醤油業者は一軒もなくなってしまいます。しかし時を経た1985(昭和60)年頃、伝統の味を復活させようと「尼の生揚醤油保存会」が立ち上げられます。兵庫県播磨龍野のヒガシマル醤油(株)と協力し、昔ながらの手法で再現・復活を遂げます。生揚げ醤油は尼崎市のふるさと納税の返礼品としても選ばれ、現在も尼崎を代表する特産品として愛されています。

(参考:「尼ノ生揚ものがたり」川田正夫/著 尼の生揚醤油保存会)

◆ 醤油について

10月1日は醤油業界で「醤油の日」とされています。醤油のルーツは食物を塩漬け・発酵させた「ひしお」からスタートします。しかし、現在の醤油からは程遠く、液状のものは鎌倉・室町時代に登場します。江戸時代に麴造りの改良が進み、一部の人の調味料だった醤油は都市部を中心とした町民にも普及します。やがて第一次世界大戦後の大正時代、好景気のなかガラス瓶が大量生産され醤油は全国展開しました。

現在、醤油の基本の種類は5種類で、白・淡口・濃口・再仕込・溜があります。輸送手段の整っていなかった時代、人力で醤油を運ぶのは負担が大きく、各地域で食文化に合わせ様々な醤油が発展したことから醤油の味は豊富になりました。現在は流通技術が向上し、大手メーカーの醤油が全国のスーパーなどで購入できるようになりました。全国には大小約1100もの醤油メーカーが存在しており、日本人にとって身近で欠かせない調味料と言えるでしょう。

(参考:『しょうゆの不思議 改訂2版』日本醤油協会/編集発行)

● 「醤油」についてならこんな本●

- 『日本の醤油』川田正夫/著 三水社 330030650
- 『醤油本』高橋万太郎/著 玄光社 212060937
- 『老舗醤油屋さんの本格ごはん』蒲田商事/著 ワニブックス 211927404

<図書館の休館日> ■■■ 印の日はお休みです

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
②	3	4	5	6	7	8
⑨	⑩	11	12	13	14	15
⑬	17	18	19	20	21	22
⑳	24	25	26	27	28	29
⑳	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	③	4	5
⑥	7	8	9	10	11	12
⑬	14	15	16	17	18	19
⑳	21	22	⑳	24	25	26
⑳	28	29	30			



10月:神無月(かんなづき)
 すべての神々が出雲大社に集まるので、諸国の神社では「神無し月」。また、この月は雷がないので「雷無月」が転じて「かんなづき」などの説がある。
 誕生石:オパール、トルマリン
 時候:紅葉、夜長、初霜、渡り鳥、松茸、豊作、稲刈り

2022年10月

日 月 火 水 木 金 土

						1 おはなし会
2	3 お休み	4	5 あかちゃんひろば	6	7	8 おはなし会
9 秋のおはなし会	10*	11 お休み	12	13	14	15 おはなし会
16	17 お休み	18	19 あかちゃんひろば 大人のための朗読会	20 チャリティリサイクルブックフェア 申込受付開始 (10月30日まで)	21	22 人にやさしい 読み書き機器展
23 秋のおはなし会	24 お休み	25	26	27 お休み	28	29 大きい大きい 紙芝居大会
30 チャリティリサイクルブックフェア 申込受付終了	31 お休み					

● 大人のための朗読会

日時:10月19日(水)、11月16日(水)

14:00~15:00

場所:3階集会室

対象:どなたでも

● 人にやさしい読み書き機器展

日時:10月22日(土)13:30~15:30

場所:3階集会室

対象:どなたでも

視覚障がい者・高齢者の方々が、読書のために使用する補助機器用品を実際に手にとってご覧いただけます。

● 大きい大きい紙芝居大会

日時:10月29日(土) 14:00~15:00

場所:3階集会室

対象:どなたでも

定員:50名程度(先着順)

申込:不要

当日、直接会場へお越しください。

2022年 第76回「読書週間」

期間:10月27日(木)~11月9日(水)

公益社団法人 読書推進運動協議会

今年の標語は

「この一冊に、ありがとう」

です。

あなただけのすてきな一冊に

出会えますように！



10月展示のご案内

一般大展示:「お江戸でございっ」

2階展示:「図書館で考えるSDGs」

2022年11月

※ カレンダーの★ 印の日は
祝日開館日です

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 あかちゃんひろば	3★ チャリティ・リサイクルブックフェア 抽選結果発表	4	5 おはなし会
6	7 お休み	8	9	10	11	12 チャリティ・リサイクルブックフェア
13 秋のおはなし会	14 お休み	15	16 あかちゃんひろば 大人のための朗読会	17	18	19 おはなし会
20	21 お休み	22	23★	24 お休み	25	26
27 秋のおはなし会	28 お休み	29	30			

チャリティ・リサイクルブックフェア

日時:11月12日(土)13:00~15:00

場所:3階集会室

定員:160名(各回20分40名・4回)

申込:10月20日(木)~10月30日(日)

カウンター・電話にて受付

※ 事前抽選制(先着ではありません)

※ 未就学児は申込不可(保護者の同伴として参加可)

抽選結果発表日:11月3日(木・祝)

整理券引換期間:11月3日(木・祝)~11月12日(土)

整理券引換場所:北図書館1階カウンター

※ 引換時には、図書館貸出券の提示が必要です。

チャリティ・リサイクルブックフェアでは、北図書館に寄せられた寄贈本や図書館で役目を終えた廃棄本をリサイクル本として提供します。また、イベント前日まで本の寄贈を受付しています。



※行事等は状況により、中止・延期になる可能性があります。

☆ お願い ☆

図書館には駐車場がありません。ご来館は徒歩または、自転車をお願いします。



<イベント参加の方々へ>
会場に入る前には検温と手の消毒、イベント中のマスクの着用にご協力をお願いします。



児童室

おはなし会



第1・第2・第3 土曜日 場所:3階集会室

おひざ (0~2歳くらい) 午後2:00~
 小さい人 (3~5歳くらい) 午後2:15~
 大きい人 (小学校低学年) 午後2:40~

10/1(土)
 ● おひざのうえ
 「ととけっこうよがあけた」
 「かくしたのだあれ」

○ 小さい人
 「きつねのかみさま」
 「おむすびころりん」

◎ 大きい人
 「おおどろぼうヌースト」
 「三びきのこぶた」

10/8(土)
 ● おひざのうえ
 「どうぶつクッキー」
 「おふとんかけたら」

○ 小さい人
 「ひつじばん」
 「エパミナダス」

◎ 大きい人
 「おなら」
 「さるかに」

10/15(土)
 ● おひざのうえ
 「ぐるぐるちゃん」
 「げんこつやまのたぬきさん」

○ 小さい人
 「ルラルさんのにわ」
 「ひなどりとねこ」

◎ 大きい人
 「いもいもほりほり」
 「ふしぎなたいこ」



第1・第3 水曜日
 あかちゃんひろば

場所:1階絵本コーナー

10/5(水)、10/19(水)

午前11:00~11:20

0歳~2歳くらいのお子さんと保護者向け
 赤ちゃん絵本、わらべうた、手遊びなど



第2・第4 日曜日

場所:1階ロビー

2歳くらいから

10/9(日)、10/23(日)

午前11:00~11:20

季節の絵本や紙芝居など

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5 	6	7	8
9 	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19 	20	21	22
23 	24	25	26	27	28	29
30	31					

今月の展示



『あきのほん』
 ~ハロウィン~